



当日はあいにくの雨模様でしたが
天気の良い日は薄紫色がより映えます。

かたくりはどんな花？

かたくりはユリ科の多年草で、早春に花茎を伸ばし、花被片をそり返しながら下向きに花を咲かせます。雪解け後の早春のわずかな間にだけ花を咲かせ、春が本格的に訪れる頃には葉だけとなり、その後は来春まで地中で越冬するところから「春の妖精」と呼ばれています。

花言葉…初恋、気がかり、嫉妬、情熱、寂しさに耐える

“春の妖精” が今年も春を告げる

奥川・小屋自治区 かたくり鑑賞会

4月17日、奥川・小屋自治区で、毎年恒例のかたくり鑑賞会が開かれました。
この鑑賞会は、同自治区内に自生していたかたくりを町内外の多くの人に見て楽しんでほしい、地域の活性化につなげようと、地元住民の皆さんが中心となり、平成24年から毎年開催されています。昨年は新型コロナウイルス感染症の影響で開催を中止しましたが、今年は感染防止対策を行い、町民限定で開催されました。
当日は雨が降る中での鑑賞会となりましたが、愛らしく咲く薄紫色のかたくりの花が来場者の目を楽しませていました。